



うまくくぐれたカナア

- ◇ 問題点
  - もっと運動したい、ほかのリレームやってみたいという内容がみられ運動量や運動のくふうの不足が感じられた。(以上、児童の作文から)
  - 準備物や児童の配置を図解してほしい。
  - 評価の観点を何らかの形でできるようにくふうしてほしい。
  - 合同体育では一部の教師にまかせつきりになりやすいので、各担任の役割分担をもっと明確に示してほしい。
  - 学年会などで研修を深め合い、個

資料5 単位時間別の展開案例

第1学年 体育年間指導計画 6月第4週 蓬莱小			
基本の運動	歩・走・跳、力試し		
	固定・器具、用具		
	水遊び	○水に顔をつけたり、水中でからだをのぼしたりして遊ぶことができるようにする。 ○合同など約束を守って楽しくできるようにする。	
	鬼遊び		
ゲーム	リール		
	ボール		
時間	学級	学年・学級	
15	1. プールサイドに整列(4列横隊)し、座って本時の学習について聞く。  ○水に数秒間顔を付けることができる。  ●見学者の指導をして、プールなどに手や足を入れさせないようにする。 2. 準備運動をする。 3. 腰洗い→シャワー→プールサイド ●シャワーの中およびプールサイドの歩行について指導を強化する。	1. 左に同じ  ○水の中を走ることができる。  2. 準備運動をする。 ●よそ見やおしゃべりをしていいる児童を個別的に指導し、極限までできるようにさせる。 3. 腰洗い→シャワー→プールサイド ●プールサイドの歩行と整列を中心に指導する。	1. 左に同じ  ○水の中でからだをのぼすことができる。  2. 左に同じ 3.
	4. 水遊びをする。 (1)ふせめんをする。 ①「いないいないばー」をする。 ●水から顔を上げた瞬間、手で顔をふかない人を合格とする。 ●個別指導では、息の止め方、はき方を中心に指導する。 ②輪になってふせ面をする。 ●学級単位でさせる。	4. 水遊びをする。 (1)2人組でふせめんをする。 (2)ボール運びリレーをする。  A' B' C' D' タッチ指導 浅 ⊕ ⊕ 障害もち 深 A B C D ●人数の関係から2人1組で手をつなげて、させてもよい。	4. 水遊びをする。 (1)「いないいないばー」をする。 ●輪になってグループごとに審判など役割を交代してさせる。 (2)「このぼりさん」をする。 ○自由につかまって ○うでをのぼして ○先生の合図で水に顔をつけて
30	(2)「このぼりさん」をする。	●人数の関係から2人1組で手をつなげて、させてもよい。	
	6. からだをよくふき、本時の学習の反省をする。	6. 左に同じ	6. 左に同じ

資料6 水泳技能の定着度診断

(昭和54年8月末日)

(人)

組	在籍数	できた人数	
		ふせめん	石ひろい
1	42	41	36
2	42	42	39
3	43	43	34
4	42	41	33
5	42	42	38
6	42	38	38
7	40	34	34
全体	293	281 (95.9%)	252 (86%)

別指導を効果的にやれるようにしたい。  
(以上、各学級担任の意見から)  
以上のような成果と問題点をふまえて、展開案の修正をした。  
(六) 今後の課題  
ボール遊びやリレー遊びなどゲームをたいへん好んでやっていたが、ゲームに敗けたことよってその日の体育の授業がおもしろくなくなってしまう、教室まで不満を持ち込んだりする姿がみられた。  
今後は、ゲームにおける好ましい態度の育成を含めた、ゲーム教材の指導



うまくいった

に焦点をあてて研究してみようと思っている。  
また、本校の体育研究部を中心に、たてのつながりを明確にした年間指導計画の自校化に努力していきたい。  
●講評  
改定指導要領による体育の実践にあたり、一年生の年間指導計画の自校化をすすめ、課題となっている「楽しい体育」のいっそうの充実がみられた。今後の継続が望まれる。